

2023年10月11日
株式会社ダイナックス

ダイナックス、自然電力と締結した コーポレート PPA に基づき苫小牧東部地域に建設した 道内最大級の自家消費型メガソーラー “ダイナックス グリーンエナジーパーク”の供用開始

株式会社ダイナックス(以下「当社」)は、自然電力株式会社(以下「自然電力」)と昨年締結した直接供給型のオフサイト PPA モデルを活用したコーポレート PPA(電力供給契約)に基づき建設したダイナックス苫小牧工場向けの 3.85MWp(DC)の太陽光発電設備“ダイナックス グリーンエナジーパーク”(以下「本設備」)の供用式を、2023年10月11日に開催いたしました。

供用式には苫小牧市長 岩倉 博文様、北海道経済部産業振興局長 伊藤 雅実様、本設備を設置した土地の所有者である株式会社苫東代表取締役社長 辻 泰弘 様、工事施工者である株式会社日本ベネックス代表取締役社長 小林洋平 様、自然電力並びに当社の関係者が出席をしました。



(写真: 供用式での関係者による記念撮影)

本設備は PPA に基づき、自然電力が北海道苫小牧東部地域の、苫東地域臨空柏原地区における土地 62,621 m²を苫東より賃借し、2022 年 11 月に建設を開始しました。設備の特徴として、オフサイトに電源を設置しながらも、同地域の輸送空間に自営線を敷設することで、発電設備から需要点となる当社の苫小牧工場までの直接供給を実現しております。本設備は 2023 年 9 月、無事に完工を迎え、10 月 1 日より運転を開始しております。

本事業において、自然電力は PPA モデルを活用し、太陽光発電設備の導入の他、需給管理、設備の運営保守等のサービスを提供します。本設備で発電された電気は当社の苫小牧工場にて全量自家消費され、省 CO₂、省エネルギーに寄与します。

【事業スキーム】



【発電設備概要】

太陽光発電設備 定格出力	3.85MWp (DC: 直流)、2.75MW (AC: 交流) 自家消費/自営線型オフサイト PPA では 道内最大級の規模 (*)
発電設備所在地 / 面積	北海道苫小牧東部地域臨空柏原地区 / 62,621 m ²
電力供給先	ダイナックス 苫小牧工場 (北海道苫小牧市)
CO ₂ 年間削減量	2,400 トン
工事着工日	2022 年 11 月 7 日
運転開始日	2023 年 10 月 1 日

* 契約時点での公開情報に基づく当社調べ

【発電設備写真】



(写真:本事業の太陽光発電所)

【供用式写真】



事業主挨拶 伊藤社長



来賓挨拶 苫小牧市 岩倉市長



御挨拶
株式会社苫東 辻社長



施工者挨拶
株式会社日本ベネックス 小林社長

(写真:供用式の模様)



取組紹介
カーボンニュートラル推進部 石谷部長



取組紹介
自然電力 高尾部長



点灯式
川合取締役上級執行役員



発電所見学

(写真: 供用式の模様)

当社は、2050年にカーボンニュートラルを目指し取り組んでおり、2030年には2019年度比で温室効果ガス(GHG)排出量を46%削減することを目標に掲げています。今後も再生可能エネルギーの導入をはじめ、環境に配慮した製品群の拡充、生産体制の双方からカーボンニュートラルに挑戦し、SDGsの理念に基づく「未来の社会づくり」に貢献して参ります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ダイナックス カーボンニュートラル推進部 舟根

代表 TEL : 070-1400-4503 E-mail : funane-t@mail.djx.co.jp